

年末のごあいさつ

12月も後半に差し掛かり、今年も残すところあとわずかとなりました。振り返りますと、年が明けたばかりの元日に能登半島地震が発生し、多くの尊い命が奪われ、親善都市である石川県七尾市も甚大な被害を受けました。一年経ち、復旧・復興が着実に進んでいる一方で、いまだ不安な生活や不便な生活を強いられている方も多くいらっしゃると思いますが、被災地の皆さまにとって、新しい年が希望に満ちたものでありますことを心から願っております。

また、本市に目を向けますと、2025年は丸亀市市制施行20周年を迎える節目の年となります。今日まで本市の礎を築いて来られた先人の皆さまのご尽力に対し、改めて敬意と感謝の意を表します。

先の丸亀市議会12月定例会では、3億7,474万3,000円の一般会計補正予算案を含めた44議案全てについて、可決いただきました。

私もまた、本市の発展に寄与できるよう、これらの政策や事業を職員と一丸となり、取り組んでまいる所存でございます。

最後になりますが、市民の皆さまにおかれましては、寒さ厳しき折、お体に気をつけて年末年始をお過ごしください。皆さまにとって、幸多き年となりますことを心からご祈念し、今年一年の感謝の気持ちを込めて、年末のごあいさつとさせていただきます。

令和6年12月20日

丸亀市長 松永 恭二